

海上の森自然観察会

日時 11月17日(土)10:00~14:30(雨)

テーマ 紅葉・黄葉を楽しもう

参加者 一般1、指導員3

前日に下見した時は好天だったのに、当日は朝から雨にまわれました。土日はにぎわう海上の森も駐車場に着いた時に止まっていた車はずかに1台で、参加してくれる人がいるかと心配になりましたが、時間までに常連のメンバーが集まり4名になりました。今期は雨にたたられることが多く、4回目です。

テーマは今の季節にふさわしい「紅葉・黄葉」なので、モミジの多い篠田池方面向かいました。

紅葉は葉の中の糖類からアントシアンが合成されて赤くなり、黄葉は秋になって葉緑素が分解することにより緑色が消失し、葉の中にあつた黄色のカロチノイドの色が現れたもという葉が色づくしくみを学びつつ、淡い黄色のタカノツメ、紅のヤマハゼ、イロハカエデなどさまざまな彩の葉を観察しました。ウリカエデは、黄色の葉が多いのですが、中には赤く色づいたものもありました。

季節的にはこれまで見られた花は終わりがけですが、林道にはリンドウが咲き、この時期になってから咲くヤツデ、ツルグミ、シロダモなどの花もみられました。また、ヒヨドリジョウゴの朱色の美しい実が印象的でした。

動物はというと、雨のため昆虫の姿は見られませんでした。渡ってきた冬鳥などを観察できました。篠田池では、人影を見て飛び立った12羽程のオシドリが空を旋回していました。カケスの声がいたるところで開かれ、藪の中でアオジやクロジが鳴き、姿も見ることができました。

また、あまりいて欲しくない美しい鳥も見かけました。特定外来生物に指定されたソウシチョウです。下見の時に野鳥の写真を撮っている人から聞いたところ、篠田池付近では群で行動しているということでした。

雨のため海上の里のサテライトで昼食にしましたが、地元の人たちが翌18日の海上の里の収穫感謝祭の準備をしていました。雨の日なりに見られるものもありますが、午後からは雨が強くなるという予報だったので、早めに切り上げました。(報告:齋竹善行)

<観察できたもの>

紅葉:ヤマハゼ、ヤマウルシ、ツタウルシ、ツタ、カキノキ、イロハカエデ、ヤマザクラ、カマツカ、カキノキ、ゴンズイ、ミヤマガマズミ、コバノガマズミ、ヤマボウシ、モチツツジ、黄葉:タカノツメ、コシアブラ、アカメガシワ、リョウブ、クロモジ、ムラサキシキブ、フジ、ハリエンジュ、紅葉&黄葉:ウリカエデ、オオカメノキ、褐色葉:コナラ、アベマキ、花:ノコンギク、ヤマシロギク、キダチコンギク、ヒメジョオン、スズカアザミ、ガンクビソウ、コウヤボウキ、ヒヨドリバナ、ベニバナボロギク、リンドウ、チャ、ヤツデ、ツルグミ、シロダモ、実:ヒヨドリジョウゴ、ムラサキシキブ、スズメウリ、ヘクソカズラ、ウツギ、イヌザンショウ、クサギ、イタドリ、鳥:オシドリ、ヒヨドリ、シロハラ、シジュウカラ、ヤマガラ、エナガ、メジロ、アオジ、クロジ、カケス、ハシブトガラス、ソウシチョウ



(紅葉したイロハカエデ)



(リンドウ)



(ヒヨドリジョウゴ)